

令和八年

## 新年交礼会の開催模様

電友会北海道地方本部電電こぶし会の令和八年新年交礼会を、二月三日（火）午後五時三〇分からホテルポールスター札幌で開催しました。

当日は、来賓としてNTT東日本（株）北海道事業部をはじめNTTグループ企業各社の方々をお招きし、総勢六八名による盛大な懇親会となりました。

司会を務める山下裕子さんの進行に

より、伴会長の挨拶（別記二）、次いでNTT東日本（株）北海道事業部企画総務部長 小野 悠飛 様からNTTの事業動向、会員への謝辞等のご挨拶をいたしました。（別記二）

続いて、昨年八月の夏季懇親会以降当日前までにご逝去されました五四名の物故会員に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

次いで、今年傘寿を迎える会員のうち、当日ご出席の二名の方に記念品が贈呈されました。

その後、NTT労働組合退職者の会北海道支部協議会副会長 工藤 和男

様のご発声で懇親会の開宴となりました。（別記三）

しばし歓談の後はアトラクションの部、最初に平井美昭さんのカラオケで、一九六〇年代に大ヒットした飯田久彦の「ルイジアナ・ママ」を軽快に歌っていただきました。

続いて、いつも会場を盛り上げていただいている、斎藤宏二郎さんの歌唱と、内海英子さんによる舞踊、二人の巨匠の夢の競演がこの日、実現しました。

曲は島津亜矢の「流れて津軽」、情念の叫びのような激しく搔き鳴らす三味線の音、そんな曲の世界観をお二人が見事に演じられました。

この後、再び内海さんによる、水森かおりの「大阪恋しずく」、先程とは曲調の違う曲を情感込めて舞つていただきました。

最後にお楽しみ抽選会、各賞とホテルポールスター札幌様ご提供の特別賞、全一本の争奪戦が繰り広げられました。見事、一等を見事射止めたのは、総合司会を務めた、山下裕子さんでした。アトラクション後も歓談が続き、盛り上がりの中、今年の年男でこぶし会の理事を務めていたただいている、米坂純一様のご発声で終宴となりました。

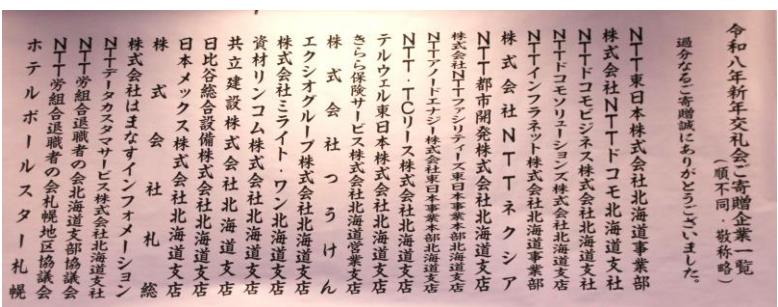
今回も会話が弾み、またアトラクションは役者揃いで、またいつもと違った趣向で、楽しい祝宴となりました。

ご臨席下さいました来賓の皆様、ご寄贈を賜りました各企業・団体の皆様、ご出席の会員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

そしてボランティアで協力いただいたスタッフの皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

ご出席の会員の皆様に厚くお礼を申し上げます。





## ご寄贈いただいた各企業様



## 司会の山下裕子さん



## 受付模様



同じく傘寿を迎える山本定男さん



## 今年傘寿を迎える土屋政彦さん



歓談の模様 2



歓談の模様 1



歓談の模様 4



歓談の模様 3



歓談の模様 6



歓談の模様 5



「流れて津軽」を熱唱する斎藤宏二郎さんと  
内海英子さんの華麗な舞



「レイジアナ・ママ」を熱唱する平井美昭さん



アンコールに応えて「大阪恋しづく」



会場を盛り上げてくれた 斎藤師匠



見事一等をゲット！山下裕子さん



抽選会の模様

(別記一)

◎電電ごぶし会 伴会長 挨拶



皆様、ようこそお出で  
をいただきました。

今日は節分ですが、  
「新年交礼会」ですので、  
改めまして、明けまして  
おめでとうございます。

昨年の、「新年交礼会」の挨拶のときに、「いやあ、今年も、ちょっと雪が少なくて」という話をしたのですが、今年はとんでもない大雪で、なんでも二〇年ぶりぐらいだそうです。まだまだ、JR、バス、正常には戻つていな  
いようです。

でも、二月になりましたので、お正月気分  
というのも抜けて、皆様には普段の生活やお仕事に戻られているときだと思います。

今日は、御来賓として東日本北海道から各部長、グループ各社の社長、支店長、ほか幹部の皆さん、また、NTT労働組合退職者の会から、北海道支部協議会の副会長、札幌地区協議会の会長にも出席いたしております。皆様、大変お忙しいところお出でいただきました。重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

年末から今年にかけて、国内もそうですし、海外もそうですが、いろいろなことが動いて

きて、この後どういうふうな方向になつてしまふのかなというようなこともあります。私もOBにとって、どうも一年経つのが最

近くなつてきたなというような感じがして

います。皆さんいかがでしようかね。

いろいろなことが、次々にあるということ

もあります。情報通信の世界でも、どんどん新しい時代に、これはもう本当にハイスピードで変わっておりま

すし、私たちの時代の電報電話なんていうのはどこへ行つてしまつたのかと。若い方々、X世代とかもうアル

ファ世代というふうに言われていますが、「うちには電話はありません」、「知らない人から電話がかかってきても、怖くて出られない」とかですね、通信の世界も變つていて

ます。

この会で、東日本北海道の幹部の方からも話

話を聞きますが、AIの時代になつてきて、生成AIが自分たちの考えていることを作ってくれる。文章や図なども作つてくれる、新しい考え方も出してくれる、というようなことです。「でも、AI間違ついたらどうするの」と誰かに質問したら、「いや、AIが合つてゐるかどうかを答えてくれるAIがあるのだよ」と、どういうふうなことになつていくのでしょうか。

NTTの、情報力、技術力でNTTもAIを作

道にデータベースセンターができ上がるといふことだそうで、大変楽しみにして

いるところです。

一方、我々のごぶし会の活動ですが、こういった動きを楽しみにしながらも、元気に明るく、楽しみながら、また、社会貢献もさせてもらっています。昨年も北海道から2件、本部にボランティア活動賞を推薦し受賞いたしました。

一つは、「ボランティアサークル ユーネット」で、サークルの幹事で、NTT病院の看護師さんのOGであります菊池由佳子さんが代表して受賞されました。

もう一件は、皆さん、ここでおなじみであります、「坂野吉則さん」が五〇年もの永きに亘り、青少年へのスキーの指導を続けていら

っしゃいます。この二人が表彰されています。その他にも多くの会員の方々が、町内活動や、社会貢献活動をやつております。そういうふたことをこぶし会としても応援させていただきたいと思つております。

正月も含めてのこういう交礼会でござります。今日は、皆さんでお話をし、楽しんでいただき、短い時間過ごしていただければと思います。今年一年、雪は多いですが、いい年になりますように、そして皆さんとともに楽しんでいきたいと思つております。

本日はお忙しいところ、お出でをいただき

ました。重ねて御礼を申し上げます。

どうもありがとうございました。（拍手）

（別記二）

◎NTT東日本株式会社北海道事業部

小野企画総務部長 挨拶



本日は、こぶし会の新年交札会にお招きいた  
だきまして誠にありがとうございます。

本来であれば、北海道事業部長の茂谷がここで御挨拶をさせていただきたいところでございますが、本日、ちよつと首都圏でイベントがございまして、そちらに出席をしておりまして、私が僭越ながら代理で一言御挨拶をさせていただければと思ひます。

伴会長のように場慣れしておりますので、舞い上がって飛ばないように、A-Iで文章を作つてきました。今日は、ちよつとこれをちらちら見ながら、御挨拶をさせていただければと思います。よろしくお願ひします。

まず初めに、私の自己紹介から簡単にさせていただきたいのですけれども、私、七月に北海道事業部の企画総務部長として着任をさせていただきました。先ほど、電話のお話を社したのが二〇〇〇年です。就職活動したの

は、東日本移行本部、まだ東日本会社ができるないとき、東日本移行本部というところで就職活動させていただいて、内定をいたしましたおりましたときにはNTT東日本の社名になつておりましたので、東日本一期生と言つていいですかね。

その後、いろいろあつて、採用が三年間止まっておりましたので、私は仙台で初期配属だったのですけども四年間新入社員をやらせていただきました。

仙台出身、生まれと育ちは仙台なのですけれども、北海道は仙台の冬とは全然スケール

が違いますね、さつき伴会長がおっしゃってましたとおりですね、雪がすごくびっくりしています。

今週の日曜日、札幌市のボランティア協会さんにちよつと応募して、雪かきのボランティア活動を行つてきました。厚別に行つたのですが、せつかく雪かきしても既にもう山なりになつていて捨てるところがなくて、「ここに積み上げてください」って一人暮らしの方に言われたのですが、積み上がるないです。なかなか厳しいなと思っていまして、せつかく汗かいて頑張ったのだけど、また土日で雪が降つてしまつて、今どうなつてているのだろうなとすごく心配しているところで

ますと、昨年度（二〇一四年度）は、NTT東日本に六事業部があるのですけども、連結利益で北海道は一位を達成することができます。今年度もまだあと二月、三月とありますけども、何とか連覇を狙えるような状況になつております。まだ社員向けにはあまり堂々と言えないのですけれど、これもひとえにOBの皆様方、それから、グループ会社の皆様方、協力会社の皆様方の御協力あつてのことだと思っております。改めて御礼申し上げたいと思います。

今年度は、自治体ですとか、地域、企業の皆様とともに、プロジェクトが大きく前進しております。学校のICT化とか、医療、防災の情報基盤づくりとか、様々な取り組みをさせていただきました。

一方で、御案内のとおりかと思いますけども、昨年の暮れ、道東、釧路ですか北見ですかあの辺りで、引き込み線に着雪がありますとかあの辺りで、引き込み線に着雪がありて、その影響による故障が多発しまして、これはもう釧路地域、北見地域だけでは全然修理ができなかつたので、道東だけではなくて、道内から、あるいは、東京も含めて首都圏ですとか長野とか信越とか、東北はもちろん、その地域のバケット車をみんな引っ張つてくれて、社員も含めて対応していただきました。

さらにですね、もちろん全国各地の通建各

伴会長からもされていましたけども、私、入社したのが二〇〇〇年です。就職活動したの

社様からの多大なる御支援ですとか、コムシスJV様、エクシオグループ様の御支援を賜りました。つうけんの釧路拠点で、いろんな全国各地のナンバーのバケット車が集結している絵を見ると、すごく壯觀でして、こう言つてしまふと語弊があるので、まさに通信を支える会社ということで、日本を支える会社、皆さんとともに運営しているんだなということをすごく実感したところでございます。改めてそんなふうに乗り越えられたことにつきまして、厚く御礼申し上げたいたいと思います。本当にありがとうございます。改めてそんなふうに乗り越えた。

さて、事業の未来についてですけども、N T T M E社で、石狩で新たにデータセンターレを、立ち上げようとしています。伴会長からも先ほどお話ありましたけども、何かいろいろ中国とかロシアとか、最近、経済安全保障という言葉が言われておりますが、北海道つて、実は、中国とかロシアを通らずに、北極海ルートで欧米と繋がるルートの結節点になります。そこから日本縦断をして、東南アジアとか、あるいは南半球とかに抜ける、そういうったネットワークの起点になるポテンシャルを持っているところでございまして、近頃、I OWNと言っていますけども、そういうものを活用しながら、日本のデータセンター、東京だけではなくて、北海

道に持つてきて北海道から世界につながるような、そんなビジネスを皆様と今年二〇二六年に、展開していくらしいなと思っておりました。つうけんの釧路拠点で、いろんな全国各地のナンバーのバケット車が集結しります。

最後になります。二〇二六年も社員の成長、それから働きやすい環境づくりをどうすればできるのだろうということを考えながら、頑張ってまいりたいと思います。よろしくお願いします。

本年も変わらぬ御指導、御鞭撻いただければ幸いでございます。

本日はありがとうございます。（拍手）

◎N T T 労働組合退職者の会  
北海道支部協議会  
工藤副会長 開宴のことば



ちょっとだけお時間をいただきたいと思いますので、申し訳ございません。ただいま御紹介をいたしました、N T T 労組退職者の会北海道支部協議会の副会長を仰せつかっております工藤と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

何はともあれ、新しい年を迎えて結構たちましたけれども、こぶし会の新年会が、この

ように、皆さんお元気で、多くの皆さんがあつままりになって開催されましたことを心よりお喜びを申し上げたいと、このように思います。

皆さん、孤立、孤独化されていませんか。私も七〇歳を超えたけれども、どうでしょ、皆さん繋がっていらっしゃいますか。

これ、大事だというふうに思います。自分のペースで、好きなことを、そして、やりたいことを、地域のコミュニティーや皆さんの御趣味、そして、元一緒に働いていた仲間と、楽しく通じ合って、そして、ときめきを感じながら老いていく。諸先輩方がいる中で、大変僭越でございますが、ここが一番私は大事なように思います。いろいろな方と繋がって、

そして、ときめきを感じる。こういうことだろうというふうに思います。そこに、こぶし会や退職者の会をぜひとも御利用いただきて、長く、そして楽しく生きていただければなと思います。

それでは、杯を上げさせていただきます。

それでは、こぶし会のますますの発展、そして、本日御参會の皆様の御健勝と御健康をして、心よりお祈りいたしまして、乾杯をいたします。乾杯。

ありがとうございました。（拍手）

(別記四)

◎米坂純一様 閉宴の一事ば



御紹介いただきました  
米坂でございます。

年齢を伏せてつて話が  
ありましたけれども、年  
男でありましたので御指  
名をいただきました。七二歳の年男ではあり  
ません。一周り上の八四歳の年男であります。  
人生百年なものですから、あと一六年あります。  
これからは、その一六年間で青春を謳歌  
したいと思っております。(拍手)ありがとうございます。  
ござります。また、一二年後の午(うま)年  
にもこの壇上で皆様方と顔を合わせたいと  
思いますので、よろしくお願ひいたします。

(拍手)

ありがとうございます。

それでは最後に、こぶし会のますますの御  
発展と、皆様方の御健勝を祈念いたしまして  
乾杯をしたいと思いますのでよろしくお願  
いいたします。

皆様方、御準備よろしいでしょうか。

それでは、乾杯。

ありがとうございました。(拍手)